

# とよのかんぽ

豊野町の世帯と人口(2020年2月1日現在)

3,639世帯 人口9,466人(男4,585人 女4,881人)

発行所  
長野市立豊野公民館  
長野市豊野町豊野612-8  
電話 257-5875  
発行人 柳原利信  
印刷所 (株)光社



浸水した豊野公民館(10月13日13:58)

昨年10月12日から13日にかけて東日本を縦断した台風19号は、長野県内各地に大被害をもたらしました。

12日の降水量は132ミリ、10月としては長野地方気象台観測史上最大のこと。13日未明に長沼穂保付近で千曲川堤防が決壊し、濁流は浅川を越えて豊野町まで押し寄せました。氾濫水位は標高約

334メートルで、これは1742(寛保2)年の「戊(いぬ)の満水」に次ぐものです。

豊野町では、県道長野豊野線南側の南郷から浅野にかけて広範囲にわたり家屋や商工業事業施設、診療所、福祉施設などが浸水、また収穫前のリンゴ畑や水田など農地も冠水し、甚大な被害を受けまし

# 台風19号 未曾有の大水害

豊野中学校  
(県道長野豊野線から 13日9:20)

長野市関係では豊野支所、豊野公民館、豊野中学校、かがやきひろば豊野などが浸水し、公館館、かがやきひろばは業務停止状態が続いている。浸水被害により、町民は日常生活を送ることができず、困難を極めています。

改めて被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

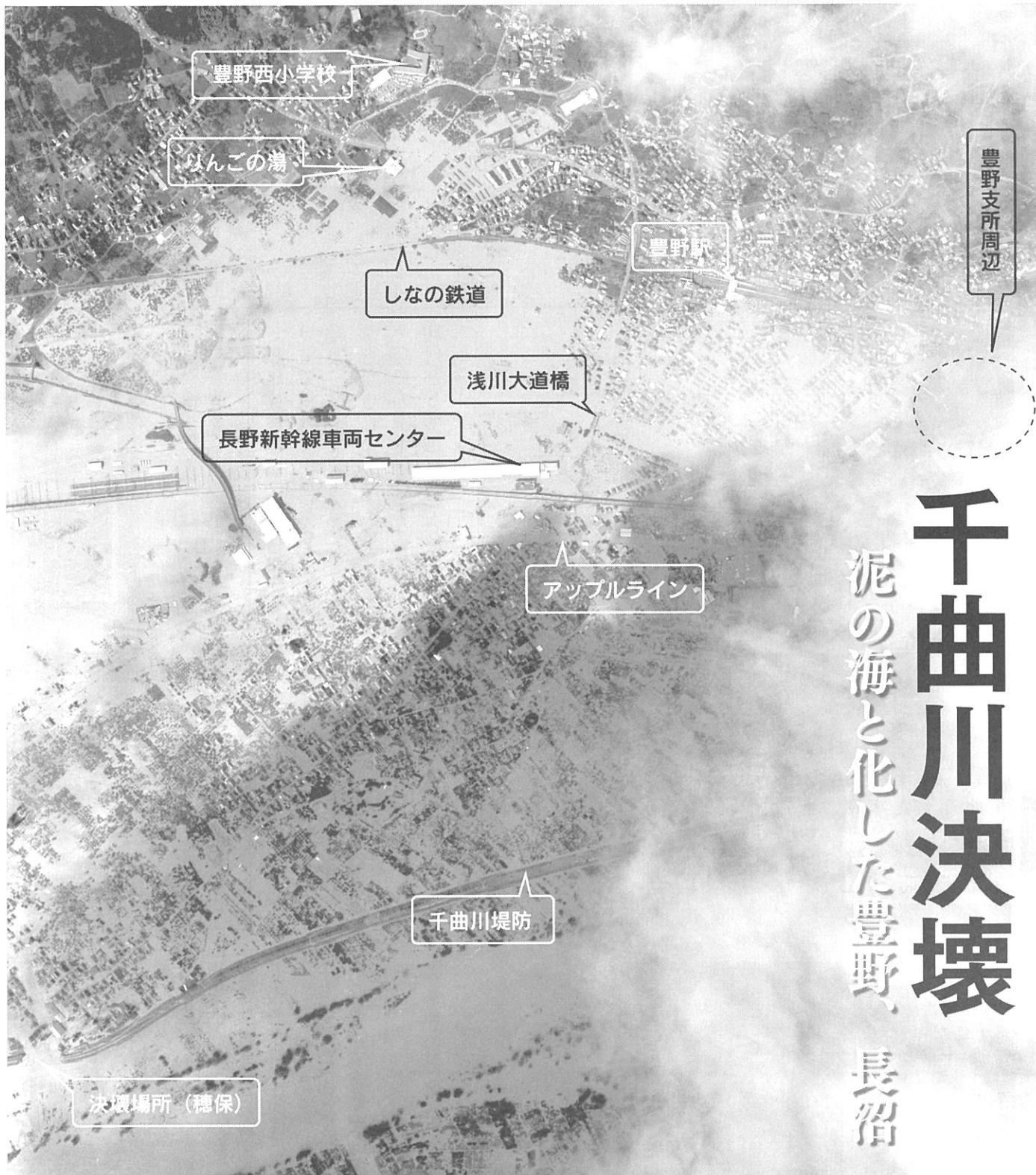
自然災害は人生を大きく変えてします。今回の水害で、住み慣れた土地を離れる決断をした人もいれば、その場所に住み続ける道を選んだ人もいることでしょう。

豊野地区は、何事もなれば比較的住みやすい土地かもしれません。ですが、過去に幾度となく水害に見舞われていることも事実です。教訓を生かし、いかに治水をしても、人の力では水害を完全に抑えることはできないのです。

異常気象が増加傾向にある中、これからも台風19号のような被害は増えていくことでしょう。その有事の際、被災から素早く立ち直る地域づくり! 災害に強いまちづくりに力を入れるべきだと私は思います。避難所、遊水池、公共施設など、豊野地区に必要なものを最も適した場所に配すべきです。

(Y)

豊野の風



下：りんごの丘公園から小布施橋を望む (10月13日9:30)



下：逆流する三念沢が外土浮の水田に流れ込む(10月13日6:35)



# 千曲川決壊

泥の海と化した豊野、長沼

# 被災地を支える

## ボランティア活動

また豊野で暮らしたい

自立避難所お

台風19号で広範囲にわたつて浸水した豊野町では、地元の自治会関係者や有志など多くの皆さんのがボランティア活動を続けてきました。

豊野高等専修学校は停電と鉄道の運休で10月16日まで休校を余儀なくされました。が、生徒の皆さんが17日から2日間、浸水した豊野公民館内部の泥の掻き出しや浸水ごみの運搬を手伝ってくれました。

また、地元の皆さんも時間を割いて清掃や書類の整理などをしていました。

とよの被災者支援チーム

「集楽元快」（豊野地区住民自

治協議会女性部会・福祉健康

部会ほか多数のボランティア

で構成）は豊野温泉りんごの湯の一部を借りて、12月末まで物資の提供を行いました。

一方、豊野区は、被災当時指定避難所が満員状態だったことから、区事務所を自主避難所として開放。10月13日から12月1日まで、最大21世帯39人を受け入れたのでした。



千曲川氾濫  
豊野区自主避難所の記事

開設当初は善財孝文区長は

じめ豊野区役員8人が交代で泊まり込みましたが、10月21日以降は支援の輪が広がり、

ボランティアも駆けつけ円滑な運営ができたといいます。

関係者の皆さん、本当にありがとうございました。



りんごの湯農産物直売所前で物資の提供

## 「集楽元快」への思い

と共に昨年11月17日に無償物資提供支

援を開始したのだ。

皆が集まって楽しく

過ごし、元気で快適

とチームを「集楽元

快（しゅうらくげん

かい」と名付けた。

被災当時、在宅や親戚へ避難した被災者へは支援が届きにくく、地域の店も被災した

状況の中で情報、食糧、生活物

資等の調達に苦慮した。やがて避難所が閉鎖される時が来

て気付いた。避難所を出ること、すなわち避難者から生活

者に向かう時に、生活物資が

ない状況は、避難先に係わらず被災者全てに通することだ

と。ならば地域、被災程度、避

難先による制限をせずに生活物資を提供したい。住民自治協議会に相談し、わずか3日後に「集楽元快」は始動した。

支援は支配に繋がりやすい。支援者と被支援者の関係は互いに「こうすべきだ」と勘違いしやすいので寄り添いすぎない支援がしたいと思った。

被災者自身が自己選択、自己

決定して生活を組み立て、クリスマスやお正月には家族そろって暖かい部屋で団らんができるべと願った。

物資提供の周知をマスコミにお願いした。マスコミの力は大きく、連日、オープン前行

列ができ、物資は動き、クリスマスに39日間の活動を終えた。

衣類、食器、暖房器具、家具など生活に必要なあらゆるもの

を提供してくださる方、運

んでくれる人、整理し並べてく



案内看板



支援チームの皆さん

れるボラ、駆けつけてくれた仲間、20年ぶりに訪ねてくれた知人、こういう場があつて良かったと喜んでくれた被災者。活動を始めて良かつたと思えた。この活動がなければ繋がるはずもなかつた方々とも出会つた。人繋がりのありがたさ、温かさは泥中に見つけた宝を感じた。地域は人、人が繋がり動けば地域は生きると実感した。

さて今、どんな生活をしておられますか？ 心身健やかですか？ わずかでも被災前の生活に近づいていますか？

集楽元快な生活であつてほしい。そして再び福祉の町に大切に願つて、さあ、今日も。

（清水厚子）



背負い籠めがけて玉入れ



温かい甘酒の振る舞い

被災された皆さんを励ます  
うと「集まろう豊野福向  
(ふっこく) イベント」が、  
1月19日開催されました。

集まろう 曙野

一方、りんごの湯では衣料品バザーや甘酒などの振る舞い、チャリティーコンサートが行われました。



清水さんと中川さんのコラボ

コンサートには、豊野町出身の清水まなぶさんとピアニストの中川真由美さんの同級生コンビ、ラジオパーソナリティーの武田徹さんが出演。豊野地区外で避難生活している皆さんも多数訪れ、久々に交流の輪が広がりました。

最後に、豊野町のイメージソング「ゆたかのまち」を全員で歌い、地域の元気と明るさを取り戻そうと「福向」を誓いました。



河田光風君の決意表明

行委員会を代表して三ツ  
井孝徳委員長が、「これ  
から先『自分はどう生き  
ていくのか』という思い  
や決意をしつかり胸に刻  
み、大人の世界へ飛び込

猛暑が続いた昨年8月15日（木）、令和元年度豊野町成人式が行われました。



決意新たな新成人の皆さん

式典後の祝賀イベントでは、豊野町出身のシンガーソングライター清水まなぶさんが歌とトークで新成人を激励しました。

# 長野市 豊野支所から

## 令和元年台風19号による 豊野地区内の被災状況等について

台風19号により被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

豊野支所は今回の災害により床上約1m30cm程浸水し、1階が使用不能となるなど多くな被害を受けました。住民の皆様にはご迷惑をおかけしましたが、12月2日から窓口業務など通常業務を支所3階で再開しています。

### ■豊野地区被災家屋（住家）の状況

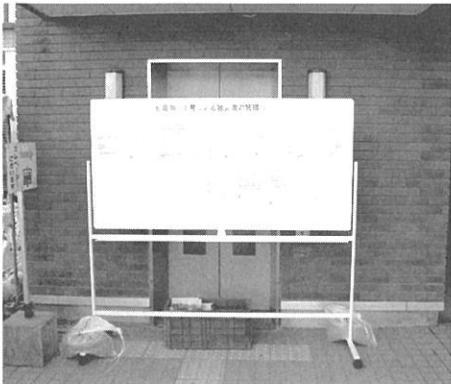
豊野地区では平成7年7月に発生した鳥居川氾濫による浸水被害以来、最大規模の災害であり、被災した家屋は次のとおりです。

(令和元年12月13日現在)

内訳	全壊	368棟
被災家屋	半壊	145棟
	一部損壊	85棟

参考	大規模半壊	368棟
	半壊	84棟
	一部損壊	612棟

床上浸水



豊野温泉りんごの湯に設置された掲示板



豊野中学校で開催された意見交換会

### 復興計画策定スケジュール

項目	令和元(2019)年度					令和2(2020)年度
	11月	12月	1月	2月	3月	
1 「復旧・復興方針」公表 11/13	★					
2 組織体制						
災害復興本部設置		●				
災害復興本部会議 計4回開催			①	②	③	④
3 災害復興計画検討委員会						
計5回開催			①	②	③	⑤
4 地区別意見交換・懇談会						
豊野地区 1/18			●			
5 パブリックコメント 2/下~3/中					→	
6 「復興計画」公表 4/初						★

- ①長野市豊野支所
- ②まちの縁側ぬくぬく亭
- ③豊野駅南北自由通路
- ④豊野区事務所
- ⑤豊野温泉りんごの湯

当日は、約320名の皆様が参加し、豊野地区の復旧・復興に向け、貴重なご意見を多くいただき活発な意見交換が行われました。

することにより、一日も早い地域の復興を目指します。

# 昨年の講座

## 彩そえて

7月31日(水)

講師 横井紗世さん

夏休み中のお子さんも楽しく苔玉づくりに参加。

どしろーとまーじゃん

8月31日～9月25日(水)

手先と脳を鍛えながら、仲間との交流を深めました。

「信濃の国」めぐりその2

8月23日(金)

講師 島津和平さん

「信濃の国」の歌詞ゆかりの地、佐久間象山の松代と蚕糸の町須坂を訪問。

エツ!! 知らなかつたあゝとよ

9月19日(木)

講師 宮下健司さん

豊野町の歴史再発見の企画が好評。

健康フライデー・パートⅡ

講師 清水順子さん

(ピアノ)  
中川真由美さん

水害のため、9月20日の1回しか開催できず残念。

災害を考える

10月2日(水)

長野地方気象台と浅川ダムを見学。

# 今後の主な講座

## 戦国の城 大倉城

4月15日(水)

大倉城の歴史を学びます。

健康フライデー

4月17日～翌年3月19日

毎月第3金曜日 全12回

講師 清水順子さん

中川真由美さん  
(ピアノ)

ゆたかの体操と笑いヨガで

健康づくり。元気を出して明るく過ごしましょう。

育つてネ野菜4十ちょっと花

4月16日、5月14日、

6月18日、7月16日、

8月20日(木) 全5回

5月19日(火)

協力 (あい) 倶等部、

マップづくりの会、

宮本義彦さん

「とよのいいとこマップ」

とよのむかしばなしで  
ぶらマップ五

大菊三本仕立てを中心には  
プレー菊も学びます。

講師 山本宗輝さん  
野菜と花の種まき、育て方を学びます。

# おでかけ音楽会

6月26日(金)

講師 島津和平さん

高野辰之と中山晋平のふるさと中野を訪ねる音楽散歩。

講師 藤澤 信さん

を活用した街歩き講座第五弾。南郷地区を巡ります。

た。6番まである長い歌詞を、力強く書き上げられた作品は、多くの方に観賞していただきたいと思います。本当にありがとうございました。

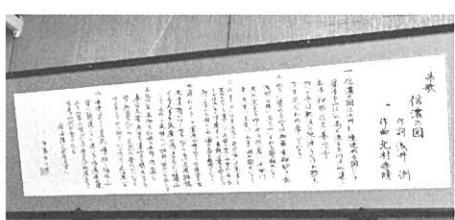
いただいた額は、講堂のスクリーンに向かって右側上部に表示しました。現在講堂は、公費解体受付会場になつていて、また、見ていただくことはできませんが、開館時には是非ともご覧ください。

「信濃の国」への  
思いを新たに

話題

「信濃の国」長野県歌制定50周年を迎える豊野公民館では、「信濃の国」ゆかりの地を巡る」と題して、現地学習を2回行いました。

心してゆけ久米路橋や姨捨山。養蚕の歴史を学ぶなど、ふるさと信濃の国の良さや豊かさを、しみじみと感じました。



「信濃の国」の額

編集後記



今号405号は台風19号による水害の様子と市民生活を立て直すために取り組まれた皆さんに焦点を当てる

ました。この豊野公民館も浸水を免れませんでしたが、大勢の方々の力添えで立ち直ることができました。改めて感謝申し上げます。

皆さん、それぞれの立場で今回の災害と向き合われたことだと思います。気象変動はこれからも今回のような規模の災害をもたらしかねないと認識し、出来る範囲のことを積み重ねていきたいと思います。

(K)